

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)参画のお知らせ

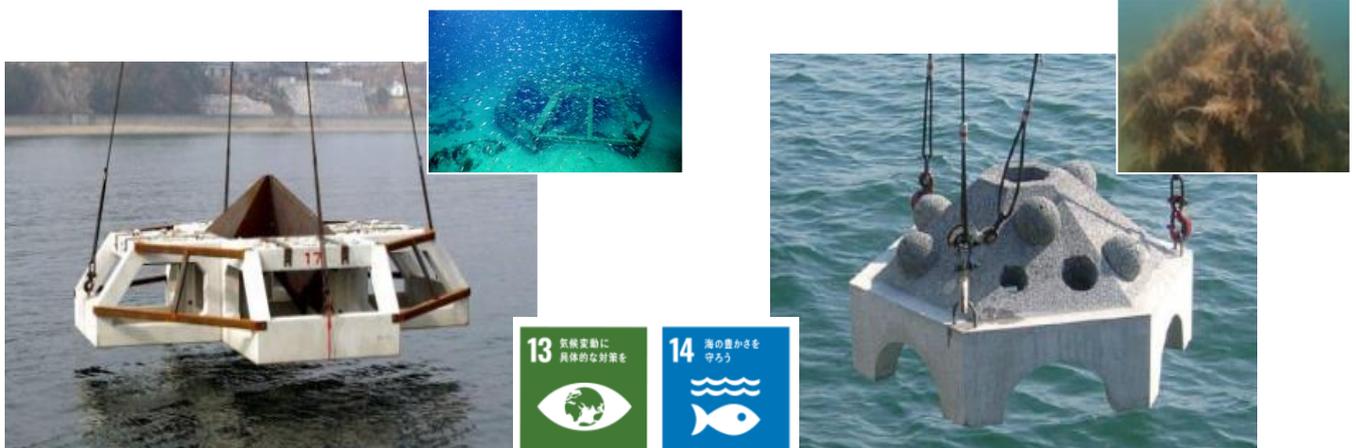
日本興業株式会社

日本興業株式会社(香川県さぬき市、代表取締役社長 山口芳美)は、このたび大阪府および兵庫県が主導する大阪湾のブルーカーボン生態系の保全・再生・創出を推進し取組みを加速化するために設立された「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)」に参画いたしましたので、お知らせいたします。

このたび弊社が参画したMOBA(=Members of the Osaka bay Blue carbon ecosystem Alliance)は、大阪湾におけるブルーカーボン生態系(藻場・干潟)のミッシングリンク(連続性の欠けた部分。間隙)となっている湾奥部(貝塚市~神戸市東部)における創出や、湾南部や西部における保全・再生に向け、2025年開催予定の大阪・関西万博を契機として、民間企業や地域団体等と連携して取組みを加速化させることで、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系の回廊(コリドー)でつなぐ構想の実現を目指しています。

弊社は、かねてより香川大学と産学共同で海洋資源の環境保全に向けた製品の研究・開発を行っており、稚魚育成を促進する魚礁「シーマークリーフ」や、豊かな藻場造成を実現する藻場礁「マリンマッシュ」などを開発し、瀬戸内海を始め全国の近海に沈設しております。また、大阪湾漁場環境整備事業の一環として、岸和田港沿岸へのシーマークリーフの沈設実績も有しております。弊社は、大阪湾におけるブルーカーボン生態系の保全・再生・創出に向けたMOBAの取組みに賛同し、弊社の製品を通じてこの取組みに貢献いたしたく、当アライアンスに参画いたしました。

■弊社のブルーカーボン生態系の保全・再生・創出に向けた製品例



魚礁「シーマークリーフ」

藻場礁「マリンマッシュ」

現在、弊社では、2040年までのカーボンニュートラルを目標に掲げ、脱炭素化に向けたさまざまな取組みを加速化させております。弊社は、低炭素型コンクリート製品の展開や太陽光発電システムによるクリーンエネルギーの導入などとともに、海洋生態系の保全や藻場育成を通じたブルーカーボンへの取組みも、カーボンニュートラルに向けた重要なテーマと位置付けており、サステナブルな社会の実現に貢献すべく、今後も鋭意取り組んでまいります。

以上

(ご参考)

- 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) について
<https://www.pref.osaka.lg.jp/o120070/kankyohozen/osaka-wan/mobaalliance.html>
- 大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス (MOBA) 会員一覧
<https://www.pref.osaka.lg.jp/o120070/kankyohozen/osaka-wan/mobalist.html>

- 弊社製品「シーマークリーフ」紹介ページ
<https://www.nihon-kogyo.co.jp/product/doboku/sea/seacrf.html>
- 弊社製品「マリンマッシュ」紹介ページ
<https://www.nihon-kogyo.co.jp/product/doboku/sea/marinemash.html>

◆ 本リリースについてのお問い合わせ先
〒769-2101 香川県さぬき市志度4614-13
日本興業株式会社 総務人事部 広報・IR室
サステナビリティ推進室
TEL : 087-894-8130